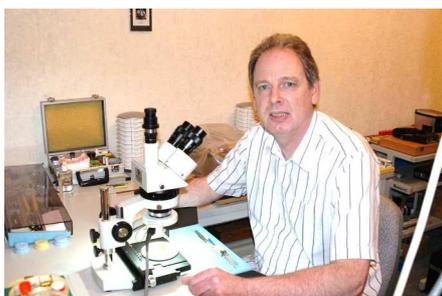


伝説を現実にしたアナログ・カートリッジ、“ジャン・アラーツ”

# jan allaerts

Hand made in Belgium



ジャン・アラーツ氏

1978年にオーディオ業界に身を投じたジャン・アラーツ氏最初の出発点はオーディオ機器の販売業務でした。

多種多様なハイエンド機器類の販売と並行して名機と言われる機器の修理をすることは、彼の探究心の延長線上にありました。中には回路図も揃わないような機器もありましたが、どのような場合であっても根気良く本質を探り、時としてオリジナルよりさらに高音質に仕上げる事もあり、ジャン・アラーツ氏の名はいつの間にかヨーロッパ各地のオーディオファンの間に口伝えで天才として広がって行ったのです。

こうしたキャリアを重ねて行く中で、ジャン・アラーツ氏はフォノ・カートリッジの微小な機械の世界に天与の才を発揮し始めます。氏が手を加えた世界の名器と言われるカートリッジはさらに昇華され魅力を増し、所有者に至福の時をもたらすのです。その結果、何人かのトップ・オーディオファン達からアラーツ自身の作品を作るように依頼が寄せられ 1986年頃からオリジナル製品を作るようになりました。当然のように彼の作品は優れたカートリッジの有るべき本質の全てを、そして何が肝心なのかを完璧にクリアしており、その音質は思わず聴く者を陶酔の境地に誘うものでした。

以来オリジナル・カートリッジの製作に専念するようになりましたが、“ジャン・アラーツ”のカートリッジを作っているのはアラーツ氏ただ一人、すべての製作・修理の作業は氏だけの手で行われています。したがって生産量は極めて少なく、しかもそれぞれのパーツには最高品質の物だけを使用しているハンドメイド・イン・ベルギーの逸品です。“ジャン・アラーツ”の描く素晴らしい音空間が所有者に最高の満足感をもたらします。



ジャン・アラーツ ラボ



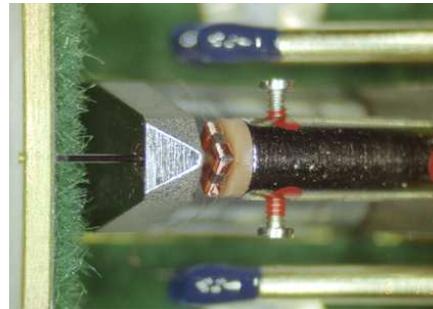
## ジャン・アラーツ・カートリッジの特長

- \*ハウジング(ケース)はアルマイト処理が施された 0.2mm 厚のアルミニウム製。  
その内側は 24 金箔でコーティングされており高周波シールドとしての役割を果たしています。
- \*スイス・フリッツ・ギガー社 高品質ダイヤモンド製・スタイラスを採用。
- \*カンチレバーにはソリッドボロンを使用。
- \*磁石はレアアースのネオジム、アルニコを採用。
- \*アフリカ産・80 年物の稀少天然樹脂をダンピング材として使用。
- \*リードワイヤとの接続部ターミナルピンは 14ct.のソリッドゴールドを使用。

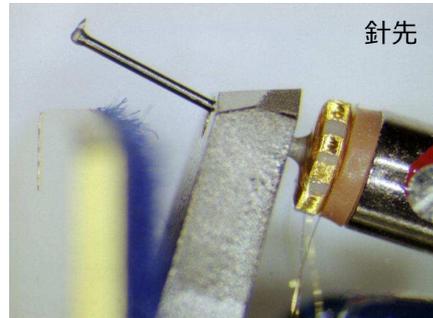


内部写真

### MC1 Boron Mk II



### MC2 Finish



Specifications	MC1 Boron MkII	MC2 Finish
針先	ダイヤモンド Gyger S 針	ダイヤモンド Gyger S 針
カンチレバー	ソリッドボロン(直径 0.3mm)	ソリッドボロン(直径 0.3mm)
マグネット	ネオジウム	ネオジウム
磁石の最大エネルギー積	280 kJ/m <sup>3</sup>	280 kJ/m <sup>3</sup>
発電コイル	純銅線(最大径 15μm)	純 24 金線(最大径 20μm)
コイルボビン(巻芯)材、型式	2mm×2mm、軟鉄無垢、鉄芯型	2mm×2mm、テフロン、空芯型
内部インピーダンス	22Ω	32Ω
推奨負荷インピーダンス	100Ω以上	845Ω以上
推奨負荷容量	150pF	150pF
適性針圧	1.8g±0.1g	1.8g±0.05g
出力電圧	0.65mV (5cm/sec, 1kHz)	0.2mV (5cm/sec, 1kHz)
チャンネル・セパレーション	70dB@100Hz 70dB@1kHz 60dB@20kHz	70dB@100Hz 60dB@1kHz 70dB@20kHz
再生周波数帯域(±1dB)	5Hz~80kHz	3Hz~100kHz
全高調波歪	0.3% 以下	0.1% 以下
重量	10g (取り付けナット等含む)	10g (取り付けナット等含む)

※仕様および外観は改良のため予告なく変更されることがありますのでご了承ください。  
 ※記載内容は 2019 年 11 月現在のものです。